

Café MARUTA

調査日：10月30日(日)13時～(深海)

店の前には高級車も並び、来店者は、子育てが一段落した年代で、比較的富裕層の夫婦が多いように見受けられた。お店の方の話では、近年、カフェ本等の掲載後、若い客層も増えたそうだ。広島等の遠方からの客層が多く、また九州からも定期的にツーリングで来られる来訪者があるということで、高速道路や315号線の利用とそれに伴う休憩所(ドライブや営業の途中)としてのカフェの利用が多いようだ。

315号線自体が、四季を感じられるのももちろん、「嫌なものを見ない道」(道路沿いの大規模施設や歓楽施設がない)として評価されている。まだまだ鹿野を知らないという声も多い。

(全4件)

① 13時10分頃：料理

周南市(新南陽)から／2名(高齢層・夫婦)

【情報源】2003年に仕事の都合で周南市に越してきた見つけた

【来店回数】月2,3回来る常連さん

【魅力】カフェには新そばを食べに、また癒しを求めて来た。315号線を娘や孫を連れてドライブするのが好きで、MARURA以外にも、田舎の店・せせらぎ豆腐・蕎麦屋さん(鮎の塩焼き)等の食べ物や、SAKUYA等へ山野草を目的に来ることもある。

②13時20分頃：料理

広島(吉和)から／2名(中年層・夫婦)

【情報源】10年前山口に住んでいたとき、ふらっとやってきた

【来店回数】年に2,3回

【魅力】ログハウスビルダーになりたかったほど、ログハウスに憧れて来る。徳佐のリンゴや徳地のハチミツを求めてこの辺りにやってきて、自然の景色を見ながらドライブ(315号線)をし、山口や益田へ行くことが多い。立ち寄って時間をつぶせる場所がほしい。

③13時40分頃：料理

柳井市から／3名(家族(中年層夫婦・20代娘))

【情報源】315号線をドライブ(津和野・岩国)していてふらっとやってきた

【来店回数】2,3度目

【魅力】普段から食べ歩きが好きでよく出かけるが、こ

のカフェは外で食事でき、お洒落で日常から離れてゆっくりのんびり時間が流れていくことに魅力を感じる。また一人で入ることができるようなカフェがなかなかないから良い。この辺りは漢陽寺、山口、蕎麦屋さんしか分からないため、足が止まるような目標物や目印・標識や旗、立ち寄りた場所にパンフレット等、また道の駅や市場・直売所(買い物ができる場所)、広い駐車場があればもっと色々行ってみたくなる。他のペット連れの客を見て、次はペットを連れてきたい。

④14時05分頃：喫茶

宇部市 から／4名(高齢層(男1・女3)、夫婦と友人)

【情報源】店が出来たときに友達から紹介された

【来店回数】月1回程度で来られる常連さん

【魅力】普段から週末にはどこかのログハウスやカフェへ行っているくらいログハウスが好きで、ここも別荘のようなものとして思っている。大田屋(鹿野ファーム・山葵漬け)、阿東の松茸やリンゴはいつもMARUTAとセットで目的としている。「旬のもの」を目指し、干し柿が欲しかったが道端に沢山あるのでどこも売ってはいない。春には大道理の芝桜、秋には紅葉といったように四季折々の自然が良いので、開発されない、観光地にせず、いつまでものんびりした自然であってほしい。

Café MARUTA(第二回調査)

調査日：11月13日(日)12時～(福島)

この日は鹿野でルーラルフェスタがあったので、来店人数が20組くらいと、とても多かった。また、お昼時からヒアリング調査を開始したので、カフェ利用の方もいたが、やはり料理を食べている方が多く見られた。来店された方は、家族連れ、友人同士、会社の同僚など様々だった。カフェ本を見て来店された方も一組いたが、ほとんどはロコミで来られた方ばかりだった。

この日はお客さんが多かったので出入りが激しかったが、休憩やおしゃべりをするために来店する方が多いようだった。

(4件／10件)

①12時頃：料理

周南市から／1名(50～60代女性)

【情報源】鹿野にアトリエや別荘を持ちたくて調べている時に知った。この日はそのアトリエの周りにある木の整備のためにやってきて、アトリエに行く前に MARUTAさんに寄ってお昼ご飯を食べていた。

【来店回数】常連さん

【魅力】自然がいっぱいあって良い。他所から来たので鹿野の行事など知らないことが多いが、MARUTA のご主人から盆踊りなど、行事の時に声をかけてもらえる事がとても嬉しい。また、アトリエとして良い物件がないか探しているときに、MARUTA で有益な情報を聞くことができ感謝している。

②13時20分頃：料理・喫茶

周南市／3名(家族(30代夫婦・10代息子))

【情報源】カフェ本を見て。その情報だけで鹿野に来たので、他の鹿野の情報はほぼ知らない。

【来店回数】初めて来店。最近外国から周南市に引越してきた。

【魅力】MARUTA に来るまでの自然は良かった。カフェ本にMARUTAは載っていたが、他の鹿野の情報は少ないので、鹿野のことがわからない。もっと鹿野の店や観光場所の掲載されているマップや情報誌がほしい。(この後に、光市に魚釣りに行くとおっしゃっていたので、せせらぎパークのことを教えると、冬とかはそっちの方がいいかもね、と興味を持ってもらえた。また、冬花火の情報も教えるとこれにも興味を持ってもらえた。)

③13時50分頃：喫茶

下関・小郡から3名(30代夫婦・同僚(男2・女1))

【情報源】奥さんが以前友達と来店して、よかったので再度来店した。

【来店回数】バイクで下関に帰る時は休憩のために何度も来店している。

【魅力】自然が良い。MARUTA は料理がおいしい。(特にホットケーキ)。周南からの帰りには2号線を通りたくないで必ずMARUTAの前の道を通って帰るが、その道に道の駅や休憩できるようなお店がないことがあまりよくない、もっと MARUTA のようなカフェや気軽に休憩できるお店が増えればいい。

④14時30分頃：喫茶

下関から2名(60代女性(友人))

【情報源】ドライブが好きで車で走っているときに、丸太小屋やインテリアが可愛いお店が見えて。

【来店回数】年に2,3回は来ている。

【魅力】自然がいっぱいで良い人が多い。MARUTA の下に流れている清流の横の小川が好きで、料理が来るまで眺めていることもある。鹿野は普段見られない珍しい山野草が見られるので好き。MARUTA で山野草の情報を聞くことができることも良い。ゆっくりでき、このよ

うな場所は少ないので、大切にしたい。

長野山口ロッジ

調査日：11月13日(日)12時～(島田)

店内は昔ながらの食堂といった魅力的な雰囲気気で、夫婦または家族連れ、年配の方が多かった。バイクで上って来た人も数人いた。当日は天気が良く温暖で、ロッジには入らずに外を散歩するだけの人もいた。また、食事せずに「わさび漬け」だけを買って来た人も。他にも柏餅などが人気の様子。訪問の目的は共通して紅葉だったが、今年は気温が落ち切らずあまり色付いていなかった。

(全5件)

①12時頃：料理

防府市から／4名(中、高年齢層・家族と友人)

【情報源】紅葉、ササコリを観に来たのが始まり。

【来店回数】これまで数回

【魅力】「山口県の北海道」とも言える風景や気候が良い。空気が水も美味しい。二所山田神社や天神山公園、石舟温泉も魅力的。この日は紅葉と、川の傍に生えているフキを目当てにやって来た。桜や紅葉に魅せられて、「どこに行こう」となったときに鹿野が思い付く。車で頂上まで来ることが出来るのが良い。

②12時35分頃：料理

柳井市から／2名(中年層・夫婦)

【情報源】標高が高いから紅葉が綺麗だろうと思い訪れてみた

【来店回数】何度か。紅葉を目的にして来る。

【魅力】紅葉、景色に魅力を感じる。バイクでドライブする際に、鹿野は通り道。今回もツーリングでやって来た。子どもが小さい頃に梨園を訪れたことがあるが、今は紅葉を見に来るだけで、それ以外の目的をもって鹿野を訪れることはない。

③12時50分頃

宇部市から／2名(高齢層・夫婦)

【情報源】よくドライブしており、通りかかったのが始まり。

【来店回数】数回。冬にも訪れる

【魅力】なんというても「自然」。あちらこちらに出掛けるアウトドア派で、ハイキングでたまたま鹿野へやって来た。以来鹿野には何度か訪れており、今の季節には毎

年紅葉を見に来る。ロッジにも何度か来ており、この日はうどんを食べた。柏餅が美味しい。

④13時10分頃

宇部市から／2名(高齢層・夫婦)

【情報源】新南陽在住の親戚からの紹介

【来店回数】毎年紅葉の季節に来る

【魅力】今回も紅葉を目当てとしており、鹿野の魅力は紅葉。紅葉の時期になると鹿野を訪れるが、それ以外の時期に来る事はない。ドライブが趣味。長野山口ロッジは料理が美味しい。

⑤14時20分頃

光市から／6名(若年、中年、高齢層・家族)

【情報源】木谷峡を見ようと犬を連れて訪れ、山まで登ってきた(8年前)

【来店回数】数回

【魅力】古いお寺、道祖神が残っているのが良い。昔ながらの風景、温泉や宿場町のような通りに魅力を感じる。普段は車で移動してばかりで歩くことが少ないが、鹿野では徒歩で町を散歩するため、すぐに時間が経過してしまう。鹿野町は静かで癒しの効果大きい。実家のある萩よりもお米が美味しく、特にこんにゃくの味が忘れられない。ロッジに訪れたときには必ずこんにゃくを買い溜めしておく。きれいなレストランはどこでもあるが、長野山口ロッジのような昔ながらの食堂を思わせる場所はそうそうない。



花&喫茶 さくや

調査日：11月13日(日)11時50分～(神田)

この日は快晴でぽかぽかとした気温であった。また、イベント、ルーラルフェスタ2日目ということもあり、店内は大忙しであった。さくやさんの特徴は、ご主人自慢の大きな裏庭。この日はペット連れが多く見られ、裏庭で散歩をさせていた。ご主人と奥様が、料理を待つ間に裏庭を散歩するよう促していた。裏庭があると聞いて、それを目的に来たお客もいた。全体的にとてもゆっくりと、楽しいな雰囲気流れていた。

(全2件)

① 13時40分頃：料理

徳地から／2名(母・娘婿・犬)

昨年ガンで亡くなられた娘さんの母親と、その娘の夫。

【情報源】人から聞いて

【来店回数】3回目(娘婿)／初めて(母)

【魅力】以前、亡くなった奥さんを車椅子で連れて来た思い出の場所。お母様は娘さんに良いところだと聞き、今回初めて来た。

徳地在住だから近くて来やすい。ドライブで通る315号線の景観が良い。今回、ルーラルフェスタで行こうという人がいたと思うが、もっとなにかイベントを仕掛けてみると良い。高齢化に伴ったサービスが必要になってくるであろう。

②14時20分頃：料理

徳山から／親子3名(父・母・高校生の娘・犬)

【情報源】須佐、徳佐、徳地へ行く通り道に寄ってみた。

【来店回数】何度か

【魅力】せせらぎキャンプへ行った事がある。MARUTA、Katsura もご存知。

犬と来られて、裏庭で散歩できるのがよい。

野菜を安く売っていて、品揃えの良い(確実に購入できる)直売所のようなものがあるとよい。田舎の店は、あまり目立たずに気づかれない。もっと店を目立たせて、分かりやすくすると人が増えるのではないか。鹿野は通り道という感覚が多い。

3 インターネットを通じた鹿野の魅力発信の実践

(1) Blog 発信について

「ブログ(かのかんちゅ)」(URL : 「鹿野人」で検索 <http://kanonchu.blog.fc2.com/>) を立ち上げ、鹿野地域の方々が行き組んでおられる「元気」なまちづくり活動を広く国内外に向けて発信しています。現在リンクが 15 件。農家レストラン「たぬき」、冬花火『銀嶺の舞』2011、ビルダーキッチン他(ご協力ありがとうございます。)(2011年11月未までの情報)。

●第0回 はじめまして(10月7日更新)

鹿野人と本ブログの紹介記事。

●第1回 CAFÉ 巡り(10月11日更新)

第1回鹿野訪問の際に伺った、「花&喫茶 さくや」、「Café Katsuura」の紹介。調査前のため、あまり詳しくは取り上げていないが、外観やオーナーの方、お店の一般的な情報を主に載せている。来られていたお客様や連れておられた犬の写真や情報もあり、雰囲気が変わるような内容。

●第2回 ☆美味しいもの巡り☆(10月17日更新)

第1回のブログに引き続き、2回目の訪問の際に伺った「MARUTA」、「農家レストラン たぬき」について紹介している。お店のインテリア、エクステリアの写真をアップし、お店の様子が伝わる内容にした。

●第3回 Water!!(10月26日更新)

第一回の訪問の際に原田先生に教わった内容を中心に、岩崎想左衛門重友と水路や像の写真と合わせて取り上げた。潮音洞が出来た歴史や清流通り等、またウォーキングについても。

●リアルタイム 収穫祭〜!(10月27日更新)

鹿野の「波川ふれあいの家」とその周辺を会場に行われた第3回「収穫祭」の内容と感想レポート、会場の様子等を写真を含めてまとめた。

●第3.5回 鹿野の謎!(10月29日更新)

鹿野の歴史ということで、寺について取り上げた。鹿野には非常に寺が多いが、その経緯については今もなお全く分かっていない。推理を行い、問題形式で読者に問いかけ。地域の方から以下のコメントが寄せられた。

(2) Mixi での発信について

・かのかんちゅのブログに準じて掲載(全17回)

・カフェや花火、山口県関係のコミュニティに入って鹿野人のコミュニティのことを紹介して、コミュニティの拡大、鹿野の情報発信に努めた。

(3) Facebook での発信について

・現在、個人のページである facebook と、団体で使用する facebook ページと両方で活動中。

友達 162 人、facebook ページは、12 人がいいね!とっており、2 人が話題にしている(日によって変動あり)。

・なんてすばらしい記事!!(…)

利清山の利は、毛利の利と伝えられています。

450年程前に創建されたと聞いています。今の住職が第16世です。 鹿野駅の晴れ女さんより

●第4回 秋の味覚♪(11月1日更新)

食欲の秋にあわせ、鹿野訪問の際にお土産で頂いた焼き芋とラ・フランス、鹿野で獲れる三つの秋の味覚(柿・原木なめこ・アケビ)について紹介。菌を使わずに育てる原木なめこや庭先に生える柿など、地域の方に送って頂いた写真をアップ。

●第4.5回 ふんころがし♪(11月4日更新)

「MARUTA 店主」、福田さんのお兄さんが経営されている「福田果樹園」について「魂仲村塾」に焦点を当てて紹介。ブログ内で読者に問いかける形式を取り、伝わりやすい工夫を凝らした。

●第5回 山野草について(11月06日更新)

主に「花と喫茶 さくや」裏庭の山野草について紹介。二所山田神社宮本先生のお宅の庭についても記事の中で触れた。

●第6回 紅葉・登山(11月15日更新)

鹿野の例年の紅葉の様子を写真を用いて紹介。また、紅葉を楽しむ手段として長野山への登山を提案し、もっと気軽に紅葉を楽しみたい人向けに天神山公園の散策を勧めた。

●冬花火★(11月15日更新)

12月10日に行われる冬花火『銀嶺の舞』についての告知。花火の前に開催されるバザーやステージイベ

ト、大抽選会などの予定をアップした。3行ラブレターの参加も勧めた。

●第7回 長野山ロッジさん!(11月20日更新)

調査に伺った「長野山ロッジ」についての記事。「田舎の食材を活かすこと」をこだわりとされている美味しいお料理や、名物のみずみずしいこんにゃく、そして山から見える自然豊かな美しい景色などについて写真と共に紹介。

●第8回 カフェ!!(11月20日更新)

第3回のヒアリングの際に伺った「Café Katsuura」、「花&喫茶 さくや」、「MARUTA」各店舗の特徴や料理について、ピックアップした情報を掲載。「花&喫茶 さくや」については、裏庭の散策も勧めた。三店をゆったりした時間を過ごせる憩いの場として紹介。

ヒアリング調査の際にお会いしたガムラン奏者の方などから以下のコメントが寄せられた。

・3店ともおうかがいしたことがあります。

それぞれに個性豊かなお店なんです、ゆったり、ゆったり過ごせるのは共通していますね。

これは鹿野のまちがもつ雰囲気なのでしょう〜。

また、かのに心の洗濯に行きたいものです。

アユミトノボリさんより
・Café Katsuura でガムラン演奏をしている shanti swari です。

また暖かくなったら演奏再開しますので、その時は、是非お越し下さい(*~*)

カツウラ、カレーが美味しいと評判です!他メニューもとっても美味しいですよん?

teju(shanti swari)さんより

4 アンケート調査

アンケート調査について

2011年9月より行ってきた鹿野の飲食店利用状況調査の一環として、ヒアリング調査結果と併せ、利用者に対する意識調査(アンケート)を実施しました。

【概要】

実施方法:無記名・記述式 A4版質問用紙使用

実施期間:2011年10月21日(金)~11月13日(日)

実施店舗:Café Katsuura、農家レストラン たぬき、Café MARUTA、長野山ロッジ、花&喫茶 さくや、農家レストラン 金峰の郷

全体集計枚数:452 (店舗ごとの回答枚数:Café Katsuura149、農家レストラン たぬき 116、Café MARUTA 113、長野山ロッジ 52、花&喫茶 さくや 10、農家レストラン 金峰の郷 12)

以下に、質問順に集計結果を記載します。

【質問1】あなたの普段の「アウトドアの楽しみ方」についておたずねします。

①あなたは自然の中で、具体的にどんな楽しみ方をしていますか?(複数回答可・優先順位2つまで)

aドライブ b写真撮影 cのみじり狩り d癒し eハイキング fバーベキュー g釣り hスポーツ iサイクリング j山登り k山野草や花の観賞 lその他

aのドライブが他に比べ圧倒的に多く、d癒し、k山野草や花の鑑賞が後に続いた。逆に、iのサイクリングを選ぶ人はほとんどいなかった。ドライブに適した道や、ゆったり過ごせる憩いの時間、美しい山野草など、回答が多く集まった上位三つの要素が鹿野にはあるので積極的にPRしていくべきだろう。

②普段、どのくらいの頻度で自然の中に出かけますか?

aほぼ毎日 b週に1,2回 c月に1,2回 d季節ごとに e年に1,2回 fその他

cが三割を超えた。自然の中に出かけて行く頻度は月一、二回が一般的のようだ。紅葉狩りなどの目的をもって出かけるのか、季節ごとのdと答えた人が次に多かった。ある程度、普段から自然の中へ出かける人が多いことが分かった。

③自然の中へは誰と出かけることが多いですか?(複数回答可・優先順位2つまで)

a1人で bペットと c友人と dカップルで e夫婦で fファミリーで gその他

cの友人を選んだ人が多かった。次に、eの夫婦、fのファミリーと答えた人が多いことから、自然の中で家族団らんの時間を過ごす人が多いことが窺える。友人やファミリー層向けのイベントをもっと増やしていくと、より人が集まるのではないだろうか。

④出かける日数は大体どれくらいですか?

a日帰り b1泊2日 cその他

aの日帰りが8割を超え、bの1泊2日は1割にも満たなかった。cのその他で2泊3日、4泊5日と答えた少数派の意見もあった。

⑤具体的にどんな地域でアウトドアを楽しみますか? 地域名を記入する

と答えた人が半数を占めた。県外、県内外の回答の中では福岡や広島など、山口近隣の県が目立った。以上のことから、鹿野の情報が近隣の地域にしか伝わっていないことが推測出来る。鹿野と答えた人は約2割ほどだった。

